別記様式第１号（第４条関係）

罹災証明書交付申請書

年　月　日

大竹市長　様

申請者
住所（所在地）

氏名（名称、代表者の役職名及び氏名並びに代表者印の押印）

電話番号
（　　）　　－

罹災世帯主等との関係

次のとおり、罹災証明書の交付を申請します。

罹災世帯主（所有者・借家人等）	【住所(所在地)】	【氏名(名称)】
必要数及び提出先	【必要数】　通	【罹災証明書提出先】

罹災物件の場所	（マンション等の場合は名称を記載）
罹災物件	□家屋　□住　家（□自家　□借家　） □非住家（　　） □その他（　　）
罹災原因	（例：平成○○年○○月○○日に発生した地震）
罹災状況	（例：北側の壁に亀裂が発生した。）
添付書類	□罹災状況の写真　□罹災物件の位置図 □その他（　　）
備　考	・罹災証明書は、民事上の権利義務関係効力を有するものではありません。 ・記入上の留意点は、裏面を参照してください。

※　太枠欄の中に記入してください。

受付印

注１　個人が申請する場合は、本人確認と住所確認ができる書類（運転免許証等）の準備をしておいてください。
注２　法人等の従業員等が申請する場合は、従業員等であることを確認できる書類（社員証等）の準備をしておいてください。
注３　居住していないが所有している罹災建物についての申請の場合や法人等の所在地と罹災建物の場所が異なる場合などは、所有権等を確認できる書類の準備をしておいてください。
注４　任意代理人が申請する場合は、裏面の委任状に記入してください。

記入上の留意点

１　申請者は，「罹災（届出）証明書申請書」の太枠欄の中に記入してください。

２　個人が申請する場合は，申請者の箇所に住所，氏名，電話番号及び下記３に記入の罹災世帯主（所有者・借家人等）との関係を記入してください。

　法人等が申請する場合は，申請者の箇所に所在地，名称，代表者の役職名・氏名及び電話番号を記入し，代表者印を押印してください（罹災世帯主（所有者・借家人等）との関係の記入は不要です。）。

　また，任意代理人の申請の場合は，以下の委任状に記入してください。ただし，任意代理人が同居親族の場合や法人等の申請でその従業員等の場合は，委任状の記入は不要です。

３　「罹災世帯主（所有者・借家人等）」欄には，罹災した建物に居住する世帯の世帯主の住所及び氏名を記入してください。また，居住していないが所有等している罹災建物について申請をする場合は，当該建物の所有者等の住所及び氏名を記入してください。

　法人等の申請の場合は，当該法人等の所在地及び名称を記入してください。

４　「証明必要数及び提出先」欄には，罹災証明書の必要数及び提出先を記入してください。

　提出先が複数ある場合は複数の提出先を記入し，それぞれの必要数を明記してください。

５　「罹災物件の場所」欄には，罹災した建物の場所（マンション等の建物名称も含む。）を記入してください。

　複数の建物について申請する場合は，建物ごとに「罹災（届出）証明書交付申請書」を記入してください。

６　「罹災物件」欄には，該当する項目に✔印を記入してください。

　非住家の場合は，具体的な建物の種類（病院や神社など）を記入してください。

７　「罹災物件との関係」欄には，罹災した建物と上記３に記入の罹災世帯主（所有者・借家人等）との関係について，所有者又は借家人等の該当する項目に✔印を記入してください。

８　「罹災原因」欄には，罹災の原因を記入してください。

　例１：「平成〇〇年〇〇月〇〇日における豪雨」

　例２：「平成〇〇年〇〇月〇〇日に発生した地震」

９　「罹災状況」欄には，具体的な建物被害の状況を記入してください。

　例１：「北側の壁に亀裂が発生した。」

　例２：「１階の床上まで浸水した。」

１０　「添付書類」欄には，提出する添付書類の該当する項目に✔印を記入してください。その他の書類を提出する場合は，書類の名称を記入してください。なお，原則として添付書類は提出していただくこととしていますが，事情により提出することが難しい場合は御相談ください。

委任状

代理人の住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代理人の氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私は，上記の者を代理人と定め，罹災証明書の交付申請に関する権限を委任します。

年　　月　　日

罹災世帯主等の住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

罹災世帯主等の氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印